



中堅・中小企業のお客さまへのサポート、地域の活性化への取組

法人の皆さまへのサービス

三井住友銀行では「法人工業」を中心として、中堅・中小企業のお客さまへのサービスを提供しています。法人工業ではお客さまの資金ニーズに加え、幅広い金融ニーズや経営課題の解決に向けて、SMBCグループ各社のネットワークを活かした専門的なサービスのご提供が可能な体制を備えています。また、物価高騰や人手不足等の影響により依然として厳しい状況に置かれている中堅・中小企業のお客さまの事業継続に向けた資金繰り支援のサポートにも取り組んでいます。

今後も、お客さまの立場に立ったサポートを行うことで、金融機関としての社会的責任を果たしていきます。

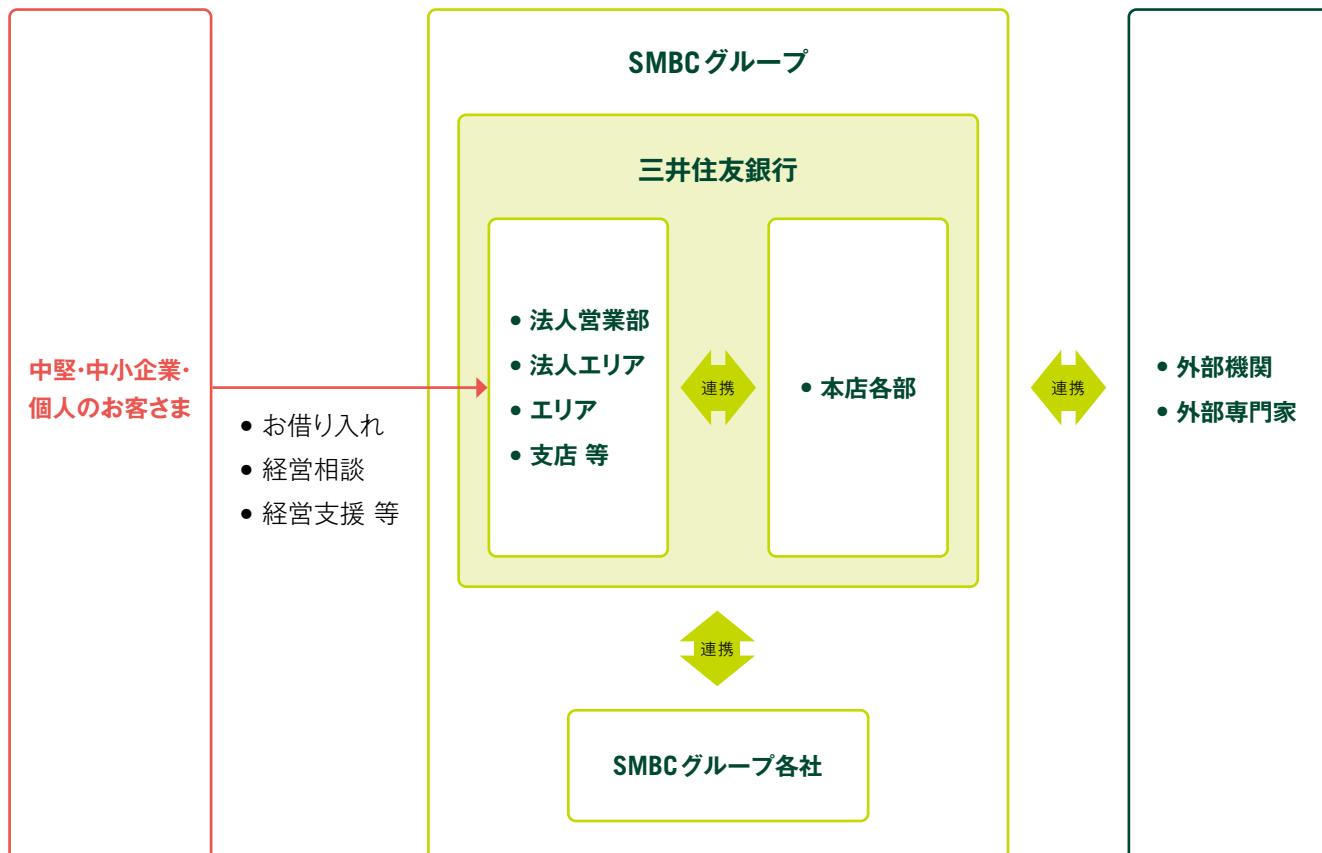
各地の保証協会との提携

三井住友銀行では、無担保・第三者保証不要での検討が可能な融資商品であるビジネスセレクトローンと併せて、物価高騰や人手不足等の影響により依然として厳しい状況に置かれているお客さまの資金ニーズに応えるべく、各地の信用保証協会とも協調して、都道府県等の制度融資および提携保証をご用意しています。

三井住友銀行では今後も引き続き、日本経済を支える中堅・中小企業のお客さまへの積極的な資金供給・経営支援に取り組んでいきます。

信用保証協会名	商品名
東京信用保証協会	金融機関提案融資(手形等電子化支援)
神奈川県信用保証協会	かながわアセット200
大阪信用保証協会	C Sネクスト保証
兵庫県信用保証協会	飛躍

■中堅・中小企業の経営支援に関する体制整備の状況



お客さまの課題やライフステージに応じた経営支援

三井住友銀行では、円滑な金融仲介機能の発揮に努めるとともに、お客さまが抱える経営課題にもいち早く目を向け、それぞの経営課題やライフステージに応じた最適な解決策をお客さまの立場に立って提案させていただく等、コンサルティング機能の一層の発揮に努めています。

スタートアップには、大口・多様な手法での融資支援に加え、2023年に設立したグロースファンドを通じたグロースステージでの大口のエクイティ支援や、2025年に設立したスタートアップの持続的な成長を支援するセカンダリーファンド、「SMBCベンチャーキャピタル・マネジメント」を「SMBC Edge」に社名変更し、スタートアップ投資と事業開発を担う中核子会社として、外部人材を招聘し事業開発機能を備えた150億円のリードファンドを設立する等、投融資や事業開発面での成長支援に積極的に取り組んでいます。

また、銀行自体がスタートアップ等と連携して合弁会社を設立する等、事業共創を推進しています。

加えて、スタートアップを中心に事業会社・ベンチャーキャピタル・国・地方自治体等の多様な関係者が参画し、事業創出を推進するプラットフォーム「未来X(mirai cross)」を運営しているほか、2025年には全国9つの大学発スタートアップ支援プラットフォームが連携し、大学発スタートアップの創出を支援するNINEJPの事業にも参画する等、創業・事業化支援を拡大しています。

事業再生支援の一例として、事業再生弁護士や会計士等の専門家からの依頼に基づき、再生ファイナンスを実行し、中小企業の事業再生のために必要な資金を提供しているほか、再生企業の事業スポンサーの選定にも携わっています。

金融円滑化への取組

三井住友銀行は「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、真摯かつ丁寧な顧客対応、円滑な資金供給、コンサルティング機能の発揮に努めています。

金融円滑化に関する基本方針

- ① 新規融資・貸付条件変更等の申込に対する適切な審査を実施します
- ② お客さまに対する経営相談・経営指導およびお客さまの経営改善に向けた取組に関する支援を適切に実施します
- ③ お客さまの事業価値を適切に見極めるための能力向上に努めます
- ④ 新規融資・貸付条件変更等の相談・申込に対してお客さまへの説明を適切かつ十分に実施します

地域の活性化への取組

SMBCグループは、地域が直面する社会課題の解決に向け、事業者、地方自治体および地方銀行等と連携して取り組んでいます。

2025年6月に三井住友銀行は地域金融機関・自治体・民間事業者向けに「SMBC地方創生セミナー」を開催しました。同セミナーには約130名が参加し、内閣官房参事官による地方創生2.0基本構想の解説や、白馬村等におけるインバウンド対応・多文化共生の事例の共有を行いました。

関西では「グラングリーン大阪」にスタートアップ支援・共創の拠点「HOOPSLINK KANSAI」を開設し、大学発スタートアップの創業や大企業とのマッチングによるイノベーション創出を支援するとともに、大阪府・大阪市と連携し万博のレガシーとなる産業力強化を目指しています。

他の地域においても、利子補給制度や企業版ふるさと納税といった各種公的制度の活用により、地域事業者の資金調達コストの軽減や地方自治体による公共投資を支援するとともに、グループの総合力を活かし、公有地の有効活用や観光資源の開発支援、交通機関の決済手段の効率化等を通じて、地域の持続可能な成長を支えています。

このように今後もSMBCグループは、地域経済の活性化に向けた取り組みを継続していきます。



「HOOPSLINK KANSAI」の様子

- ⑤ 新規融資・貸付条件変更等の相談・申込に対するお客さまからのお問い合わせ、相談、要望および苦情に適切かつ十分に対応します
- ⑥ 貸付条件変更等の申込や、公的機関・第三者機関等を通じた各種支援の申出等にあたっては、関係する他の金融機関等がある場合には緊密な連携を図ります
- ⑦ 「経営者保証に関するガイドライン」に基づき、個人保証に関して適切な対応を行います